

## 実験 20-2 インスタント・ソルバー

- (1) 100mlの三角フラスコに、濃アンモニア水を20mlとり、食塩6gをよく振って溶かし、飽和溶液をつくる。
- (2) 飽和溶液（上澄み）をビニール袋に移し、袋の中の空気をよく追い出してから、袋の中を二酸化炭素で満たす。
- (3) 袋の開口部を手でもっているか、輪ゴムでとめた後、袋全体をよく振って、液体と気体を接触させて反応させる。このとき、温度変化がみられるので、触れてみることに。
- (4) 袋がしぼんできたなら、未反応のアンモニアを逃がさないようにして二酸化炭素を追加し、さらに反応を進行させる。
- (5) 数回繰り返すうちに、溶液が白く濁り始め、やがて、かゆ状に変化する。
- (6) これをろ過し、白色沈殿とろ液に分ける。
- (7) 得られた白色沈殿は何か。確認する方法を考え、実験してみよ。
- (8) 得られたろ液の主成分は何か。確認する方法を考え、実験してみよ。